

地域と連携した特色ある取組活動報告

講座名	加古南 SPR 隊地域交流活動		
活動日	10月20日(木)	活動場所	照楠会館
参加者	加古南 SPR 隊7人、友沢地区、西河原地区の方々12名		
内容概要	<p>昨年度に引き続き、地域の方々との防災意識を共有し、もしもの時に備えるための防災活動を継続している。</p> <p>今回はゲームを通じて非常持ち出し品について考えた後、ハザードマップを見ながら、近隣の危険箇所や避難経路について具体的に話し合い、グループごとに発表を行った。</p> <p>加古南 SPR 隊 (Safety 安全、Protect 防御、Relief 安心を守るという意味) が中心になり、防災研修会で学んだことを発信し、地域との交流活動を企画し運営している。</p> <p style="text-align: center;">次 第</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 校長挨拶</li> <li>2 自己紹介とアイスブレイキング <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介</li> <li>・昨年度配布のえてがみについて</li> <li>・防災ダイヤル 171 について</li> <li>・避難グッズ準備ゲーム</li> </ul> </li> <li>3 昨年度に続き、地域の方々との防災意識を共有し、もしもの時に備えるため、ハザードマップを見ながら、避難経路等について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の神社について</li> <li>・ハザードマップの活用方法</li> <li>・ハザードマップからわかったこと</li> </ul> </li> <li>4 命に関わる甚大な災害(洪水、水害)発生時、休日、祝日や深夜における本校の緊急避難所について</li> <li>5 校長挨拶</li> </ol>		
生徒感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々と実際にハザードマップをみながら話し合う貴重な機会が持てて大変有意義だった。地域の方だからこそ知っている加古川の歴史や伝承されていることについて学ぶことが出来、大変良かった。</li> <li>・実際に災害が起きた場合、地域の方々との連携は重要で、日ごろから交流を持つことはとても大切なことだと思う。そのためにこのような活動はこれからも続けていきたい。</li> </ul>		
担当者感想	<p>隊員たちは、ハザードマップを見て避難所に適した場所を考える学習会に参加した経験を活かし、実際に友沢、西河原地区の方々との避難経路を考えることが出来、貴重な時間を共有することができた。</p> <p>本校周辺は川や水に因んだ地名の多い土地であることを認識し、津波や洪水、川の決壊時に備え、迅速に判断し、助け合って避難できるように日頃から危機管理意識を持つことが重要だと自ら気付いたことが大きな成果である。</p>		

